

112 SR 2019

No 746 BASTOS, 24 de JULHO de 1964 O PROGRESSISTA REG. No 4576 São Paulo A. P.

バストス週報

第七四六号
昭和卅九年
七月廿四日
発行
DIRECTOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES.
VARGAS 188
C. P 412
BASTOS
C. P
ANUAL
C.R. \$
1.000,00

遠球 29

拜啓サンクリストーホン様

七月十三日の夜(八時半から九時迄の間)ッパン市の近く(三吉位か)州道で起ったデザストレは、入植祭直後のことだけにバストスの人達にとつては大きなショックだった。祭疲れで当夜は早く就寝した人々も多く、空朝それと知つて果敢とする始末だった。もうデザストレの訃事は書くまいと思ふし、当事者が橋本さんの三男坊さんだ、心安い人の家のことだし気は進まないが、守護神のサンクリストーホン様に祈るつもりで、経過だけでも綴っておこう。

事故を起した車は橋本家のコンビ車、当夜九時半発聖市行のオニバスで帰聖の途につく藤井繁さん(十七才)が拓製糸会社勤勞藤井光雄氏の長男、聖市の高校在学中東山銀行メルカード支店勤勞、入植祭で帰省していたもの)をツパン道つれて行き、これを見送ろうと友人の高橋セルジオ君、鈴木エリザさん、橋本洋子さん、同弘道君、同義範ちゃん、同泰の運転手新宅長政君が車を使って八時頃バストスを出発、ところがイアクリ街道へ掛る所でクルマのフネウが外れたとかで修理に時間を食つたので、速力どおり戻るとしたのではないかと思われる。事故地点は起伏の多い所、且つ現場はクルバ(右側)で、折柄尾燈のないトラットールが後部にでっかいブレーキを背負つたのが走つていた。橋本車の前を三、四台の車が走っており、彼らは次々と件のトラットールを追い越して行ったが四台目が大型のミニオンであつたため視界がきかなくなつた。トラットールの走っているのに気がつかなかつた。不意に大型ミニオンが左廻りをして疾駆したので、始めてトラットールに気がついたので、始めはトラットールにあわなない、あつという間にトラットールに追突してしまつた。ふしぎな事にギアしていた筈の運転手新宅君はいつのまにか道君に代つていた。新宅君は遠早くトラットールを発見、あふないと叫んで両側にいた洋子さんと義範ちゃんを力まかせに踏ませたので、両人は比較的軽傷だつたという。一番前席に居た藤井繁君は気の毒なこ

Alfaataria Imperial



エスタルソンにはマルヤマのテルノ
わかもと飲む人いつも健康
丸山洋服店

わか香水 男性用 女性用 青春用

さりつとした男らしい香り
理智的な紳士の香り
頼もしい男性の香り

奥ゆかしいマダムの香り
惚ましい美しい香り
しつとりと温い奥さまの香り

さて青春は？ 各薬局に
ございます



わかもと製薬株式会社
わか美容化学研究所

C.P 3656
S. Paulo

Sapataria Bastos

靴は常ばき
よき行き
三四そく
ご用意
なさいますと
たのしい
ものです
クツの
御用は
早川靴店



バストス開植36周年祭に
対する 田付大使のメッセージ

バストス開植36周年祭及びこれを記念して行われる農工展示会に出席するより御招待を受けました。館務の都合で出席出来ないことを甚だ残念に存じます。客年挙行された35周年祭には、幸い私もこれに出席することが出来、その際バストス市長を始め多数の在留邦人の方々に親しくお目にかかることを得ました。又バストス市のすばらしい繁栄を目のあたりで見、一驚を喫した次第であります。がそれにつけてもバストスと云いますと私が二十数年前この町を訪れた時のことが自ら想起されます。当時のバストスは開拓の真唯中にあり、入植者も植民地経営者であるから拓の方々も真実になつて働いておられ、真に涙ぐましい思いを致したものであります。今日見るが如き繁栄を前にし、轉た感慨なきを得ません。バストスに移住地は他の移住地に比し土地条件その他必ずしも良好と言えず、入植当初のころは栽培から、棉作、養蚕への転換、又戦後に於ける養鶏、蔬菜等の新分野の開拓等歩み来つたその途は荊棘多きものであります。入植者の叡智と努力は、土地条件の不利をよく克服し、向うべき方向を時代の變化に即応せしめつつ今日の隆盛を齎りました。又この成功繁栄を裏うちするものとして、バストス育での親と言われる畑中仙次郎氏を中心とする和衷協同の精神があったことも見逃がしてはならないことと思ひます。日本人の対伯移住は既に半世紀をこえその間当国各地に数多くの移住地が建設されました。が、和と努力に、加うるに人の和を以てし、見事に自然的な不利の条件を克服し、今日の繁栄を築き上げたこの町こそ移住地の範と言ふべきでしょう。又このよき伝統は、その後の人々によつて引継がれ、或は市政の分野に、或は産業の各分野に花と咲き、このバストスをサンパウロ州中の模範郡と謳われるまでに築き上げました。この事實は当国の人々の日本国関係の緊密化に少からず役立ち、かりに堪えない処であります。バストスの人々は今後、この美しい傳統を未長く持統され、先人が示した拓魂と叡智にも増した勇氣と創意をもつて、更に新たな分野に、より大なる繁栄の途を見出し、この町の進歩発展のみならず、サンパウロ州ひいては、この国の大なる繁栄に寄興されんことを祈念してやみませぬ。

昭和三十九年七月十一日

御 礼

金 三千フルセーロス也
貴下御夫妻の金婚式記念として御奇贈の段有難く拝受仕り矣
七月十日
生長の家バストス誌友会

水口主計殿

御 礼

金 四千フルセーロス也
御両家の結婚披露会場に御使用されました会館へ謝礼として御奇贈下さいました。ありがとうございました。
生長の家バストス誌友会

古賀 実 様
水口 務 様

御 礼

金 十五コント也
故令聞しつ子様一周忌御法要の際遺暑の御趣旨を以つて御奇贈頂きました。謹んで御礼申上げます。
七月十五日
生長の家バストス誌友相愛会

吉浦 秀次郎様

御 礼

金 一封也
このたびツパンに移転されるに当り、記念の意味で御奇贈下さいました。ありがとうございました。
シヤカラ 区 会
シヤカラ 婦 人 会
シヤカラ 学 生 会

武田 禎 一様

バスストレ封じ

来る七月二十六日(日) 午後二時
ミサのあと、

自動車を通る儀式があります。
車をもらった人は、一人でも多く、イグレジャにお集まり下さい。
のイアクリッドフロイズンを行います。

聖母婦人会
あけの星会

花の御礼

去る七月十一日及び十二日に行われましたバストス36周年入植祭演芸会に出
 演し皆様から多大の御花を頂きました。紙上にて厚く御礼申し上げます。

アリゾナ 美容院 戸田 ツイ子

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 前原辰代様 | 渡辺チトエ様 | 永松ナイル様 | 守越商店様 |
| 水本幸子様 | 清水和枝様 | 中井栄子様 | 増田百合子様 |
| 原野小冬様 | 生方正義様 | 三鼓栄美様 | 武田栄吉様 |
| 木林下正枝様 | 清家ルミ子様 | 小谷虎一様 | 奥川仁志様 |
| 小林小久様 | 佐藤かおる様 | 内館すみ子様 | 小野菊枝様 |
| フォト島本様 | 今野林次郎様 | 板垣泰熊様 | 渡辺ナミ子様 |
| 豊島喜一様 | 武田おやす様 | 斎藤強様 | 栢原信子様 |
| 橋元テイ様 | 前山商店様 | 柗浦竜太郎様 | 武田よし子様 |
| 宮武勝甫様 | 生方清子様 | 古沢カツ子様 | 重道商店様 |
| 織田しづ様 | 山本エイ子様 | 上村信子様 | 伊藤妙子様 |
| 奥山忠蔵様 | 面川マズミ様 | 宮村テル子様 | 吉元幸子様 |
| 味野トシ子様 | 早川靴店様 | 松藤美喜代様 | 菊千代様 |
| 豊島春江様 | 光石たけの様 | 中原菓子店様 | 川辺イサノ様 |
| 岡本恵子様 | 友谷和子様 | 新倉清子様 | 武田碩一様 |
| 安藤すみ子様 | 橋元ちえ子様 | | |
| 遠藤常治様 | 板垣楽局様 | | |

祝 辞

サンパウロ総領事 鶴我 七蔵

本日バストス移住地の入植三十六周年を期し記念祭が挙行されるに際し、お祝いの言葉を述べることのできますことは私の最も光栄と存する次第であります。当移住地が開拓を始めて三十六年、一時はコヒー或は棉作にその全盛を旺歌したものでありましたが、地味の減退に従い現在では養鶏養蚕柑橘栽培等は雑作と多角農形態に移行し、旧移住地の新しい在り方を示してあります。この間入植者諸氏の永年に亘る御苦労と御健闘の程は想像に絶するものがあつたことと推察し、その御努力に対し萬腔の敬意を表するものであります。バストス移住地の支配人として開拓当初よりその建設に或は入植者の指導に半生を賭けられた畑中さんが昨年日本政府から叙勲の沙汰に接せられましたことは御本人は勿論植民者の皆様も同じ慶びに快哉を叫ばれたことと存じます。柑橘栽培に専念しておられる畑中さんを中心に今後とも當移住地の発展に尽力され候せてアフリカ農産界に一層寄与されることを希う次第であります。

日頃の所感を述べ皆様の御健勝を祈念し私の祝辞といたします。
 一九六四年七月十一日
 (田村大佐、鶴我総領事の祝辞は林領事代理されました)

花 御 礼

入植祭演芸会の節、御花を頂きありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

- | | |
|---------|--------|
| フォト島本様 | 前山商店様 |
| 宮崎宇典館様 | 馬久場哲夫様 |
| 渡辺つとむ様 | 原野小冬様 |
| 有馬佐保様 | 小林小久様 |
| 草原秀雄様 | 遠藤常治様 |
| 宇佐美ミナ子様 | 淡砂子様 |
| 黒川仁恵様 | 安藤すみ子様 |
| 伊藤妙子様 | 上田幸音様 |
| 山本エイ子様 | 宮武勝甫様 |
| 橋元てい様 | 栢原義一様 |
| 栢野菊子様 | 西村和夫様 |
| 吉田興三吉様 | 栢原義一様 |
| 戸田ツイ子様 | 中原寅一様 |
| 佐藤孝子様 | 重道イサ子様 |
| 岡田ハマ様 | 淡照代様 |
| 橋元ちえ子様 | 渡辺しげ子様 |

木村つや先生の 死去を悼む

聖市 京野 四郎

木村つや先生が去る六月十六日にパウリスヌ線のウニベルソ駅の付近で自動車事故で死去されたという報告を受けた時私は非常なショックを受けた。

周知のように木村つや先生は大野長一氏の第二女で大野氏が一九一三年に若狭丸で渡伯し、レジスト口植民地で技師として働いておられた際に生れたのであるが、他の息女と同様に幼少の時から非常に賢く小学校も中学校も高等学校もサンパウロ文理大学のポルトガル語科も非常に優秀な成績で卒業して、日系二世としては第一番目にブラジルの中学校の教師となり、州立中学校アレシデンテルズベルトやアンソニアソンクリストンデモンスヤアンクローチーノ高等学校などでポルトガル語の教鞭をとっておられた。

私がつや先生を識ったのは丁度その頃で、たまたまバストス植民地の医師であった農田哲氏が聖市へ出られたので、その後任を探していた時私がつや先生のお宅を訪ねて木村医師にバストス病院の医

師として赴任して下さる様勧めで欲しいとお願ひしたのであった。

その時木村医師は日本へ留学するかどうかについて迷っておられたが、バストスの事情をきいて一度バストスを視察したのち、同地の医師になることを承諾されたのである。

つや先生としては学校で教鞭をとる上から云えばサンパウロに残られる方が有利であったが、夫君の志に従うことに決心してバストスへ、夫君と一緒に来て下さったのであった。

木村医師夫妻がバストスに赴任されたことは全くバストスの教育と衛生の上に大きな救いであった。

つや先生はバストスの州立中学建設に努力し、そこで教鞭をとって非常に熱心に教えられたが、特に日系二世学生にとつては幸福であった。それはつや先生が全力をつくして教育に当り、二世の向学心を非常に励まされたからである。先生の教えを受けた二世たちが自分達も勉強すればつや先生のような立派な者になれるという自信を得たことは何よりもよい教訓となったのである。

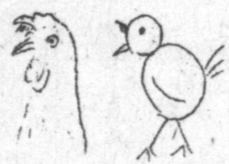
現在つや先生の教えを受けた多数のものが高工界に、農業界に、政界にその他あらゆる方面に活躍しているが、それはつや先生の教育と指導によるものである。この意味でもつや先生の死去は、独りバ

バストスの養鶏家の皆様！

年間産卵八十%を維持すれば
飼料高に對抗できます。

総合ビタミン剤 ガルミックスは

此の問題を解決するシヤーベです



には E 印

には P 印

ウイタミンはすべて
人体用のものを使用
して居ります

総合剤（アミノ酸、ヒオチンコ、ミネラル、各種ビタミン）
を給養して一週間すれば効果がわかります。
ぜひ御ためし下さい。

○各産業組合に在庫品あり

○毎月十五日頃藤本販売主任バストスへ出張の節は
よろしくお願ひ致します。

ABES 本社

Abes - Produtores Veterinarios

Endereço: Rua Barão de Itapetinga 46 and. 5º andar. S. Paulo

L.T.D.A.



Galmix

Mistura Concentrada de
vitaminas, Antibioticos, Aminoacidos,
e Minerais para Aves.

花の御礼

バストス婦人会

入植祭演芸会の御花、沢山いただきありがとうございました。

農田哲様	山根剛様	天野文子様	前原辰代様	橋本製米様	岩田喜代治様	谷口章様	船辺雪枝様	石橋長児様	水馬久様	奥田なみえ様	小茂田春江様	柳浦奄太郎様	八重程辰見様	上西君子様	佐々木薬局様	上田房宏様	前田育人様	石宮崎様	光石竹野様	早川靴店様	井上ヤエ様	フナト島本様
沢立雄様	杉山貞蔵様	栖原義一様	カンバ島田様	梶田サヨ様	前田商店様	太郎田みどり様	小茂田兵衛様	橋元テイ様	豊島喜一様	古沢かつ様	安藤すみ子様	及川富美様	落尾作市様	ブラ拓野村様	佐伯時春様	宇佐美ホテ様	梶山半次様	阪東様	武田おやぶ様	宇越ハサル様	重道商店様	田中聖様

篠崎藤分様	池田シズ様	池田フミ様	池田ヤ子様	本田舟子様	古田道助様	週報社様	坂垣寿勢雄様	森川ハイル様	岡野こめ様	谷田部蝶様	小林小久様	鮫島富代様	伊藤妙子様	河西静男様	田中国治様	浅田美恵様	松森菊乃様	荒木康様	武田栄吉様	坂口義一様	矢野武信様
田川七蔵様	岡田様	佐藤一男様	梅津喜平様	伊藤時子様	奥山忠蔵様	森元正雄様	青木源太郎様	田結庄様	川上考久様	面川千賀雄様	小沢よし子様	小田健吉様	倉本洗瀧店様	関口ウナ様	西見吾市様	能見利八様	川辺イサノ様	渡辺洗瀧店様	ハイル水口様	長岡百合子様	

花の御礼

入植祭演芸会に出演して皆様から花を沢山いただきありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

光石 教一
光石 美津子

山本栄子様	佐藤かおる様	古川キタンカ様	戸田ツイ子様	土原様	宮村様	友谷和子様	小茂田様	早川靴店様	河本様	矢野様	水島アニ不様	星野様	山下ユウ子様	梶山米子様
川辺イサノ様	岡田様	鮫島富代様	梶田様	島本様	前山商店様	内馬場様	磯谷様	伊藤様	石橋様	浅野様	梶浦様	影本幸江様	山本栄子様	友谷和子様

花の御礼

ブラタク 宮本みや子姉妹
演芸会に出演して御花を頂きました。

竹内様	安藤すみ子様	戸田ハイ子様
緒方朝子様	フォト島本様	長谷川スイ様

デザストレ 森重羊鈴

道は良し車は優秀快適に
スピード出せし瞬間危なし

。茂人の犠牲者出せば不幸なる
デザストレ終るやこのバストスに

。デザストレ次の犠牲は己が身と
思いて心の張りを弛むな

。宗教も科学も共に不幸なる
テカストレ排除に心あつまり

死亡通知並に会葬御礼

長男 繁こと、去る七月十三日 午後九時頃、州道ツパン市付近
六キロの地点に於て、交通事故の爲め死去致しました。聖市にて
勉学中の処、入植祭に帰省し再び帰聖の途中に於ける不運で、十
七歳の短かい一生でございました。

翌十四日午後四時出棺、イグレージヤバストスに於て告別彌撒を
して頂き、式後バストス墓地に埋葬いたしました。此儀生前御交
誼を賜りました皆様様に謹んで御知らせ申上げます。

追而、葬儀に際しましては御多用遠路御いとも無く御入葬下さ
れ、その上身に余る御香奠、御供花を賜わり御芳志の程誠にあり
かたく厚く御礼申上げます。

実は一々拝眉の上御礼申上るべきでございますが何分取込んで居
りますので甚だ失礼乍ら紙上を以って御礼御挨拶申上げます。

一九六四年七月十五日

父	藤	井	光	雄
母	寿	子		
祖父	藤	井	照	作
祖母	は	な		
外	遺	族	一	同

バストス御在住の皆様

その他 各位

追伸 尚誠に勝手ながら香奠返しの儀は略させて
いただき、寸志を慈善団体に寄付させて頂きませ
から御諒承の程を御願ひ申上げます。

御 礼

一金二十コント也 宮坂国人様より
一金二十コント也 山根剛様より

週報社微力にて経済破綻寸前の苦境
救助の温志を以て御志送下さる、有難
く拝受仕り矣
七月十四日

バストス 週報社

南米銀行
宮坂国人様
山根剛様

帝国書院 より

- ブラジルのインジオ 高橋麒太郎著
- 愛土ブラジル 佐藤常威著
- ブラジル学校案内 二木秀人著
- ことばと文 (言葉と絵) 子弟道学の相談書
- 日本地図帳 英語版 日本語版 美しいカラー写真集
- ブラジル風土記 佐藤常威著
- ブラジル植物記 橋本梧郎著
- ブラジリアへの五百年 古野翁生著

ブラジルに居るブラジルの歴史を知りたいは
歌かしい。これは単なる歴史書ではない

- コーヒー・サンバ・太陽 飯山達雄
- 蛮界抑留記 シスノイ著 西原正子 訳

見本ごらんの上、(週報社にあり)
前金にて御注文下さい
申込は 週報社 (取次)

入 植 祭

入植祭他家を借りたる衣裳部屋 桂子
入植祭移民で果つる是非をなし 茶音
入植祭大文字はためく空静か 律子
入植祭墓参を兼ねる人多し 南天子
十人余の客家毎に入 植祭 勝甫
老義(義)も欠かさず来るや入植祭 羊鈴
大根干して麻州奥地の入植祭 奇峯
農日誌 空白にして 入植祭 けいし
入植祭来るを待つ人待ため人 寿也

御 礼

一金三十コント也

右ハ御子息様の結婚記念として御寄付
下さったものです。御懇篤の程感謝に
堪えませぬ。

イグレージャ建設委員
特別会計 太郎目、織田

桑原久治郎様

御 礼

去る七月十二日バストス文化協会主催
単分会の御世話にて施行せられたる慰
霊祭終了後、諸経費を整理された残額
一金十五コト百九十軒也。をバストス南
米本願寺へ御寄道下さいました。此段
謹んで御礼申し上げます

バストス 南米本願寺

バストス日伯文化協会 御中

ATENÇÃO
Olivar Luiz Sapateiro
Conserta-se qualquer tipos de
Carçados, serviços rápidos,
Caprichado e barato.
Rua Adhemar de Barros de frente
o Bazar Pombo.

靴 修繕

早くて上手に
そして安くいた
します

オリバウルイス
バカール
ホンボ向

入 植 祭

わが責の生花展場とどのいて
入植祭典の気分をひたして 宮武勝甫
入植祭の行事見るまも惜まるる 糸子
十年ぶりの母子 邂逅
入植祭の行事に入る句の会も
さびれて人なし朝の灯青し 南天子
年毎の入植祭に未だす美(美)又
八十の老身で今年も来ませり 森重羊鈴
悔(悔)いする事に二だわりの暮春水
記(記)す日記も心(心)重(重)たし 土居けい
我がさかに著一本が足らぬ
何をなして六分と行かず 柳屋和
遠(遠)きオに嫁(嫁)さし姉は早や二年
母(母)になりしと便りありけり 青木桂子

御詫び

去る七月十三日私方のコンビ車にてツパン市
に向う途中、午後八時半頃同市よりニキロ半
手前の州道で前方のトラクトールに追突する事
故を起しました。そのため同乗して居られま
した藤井繁さんを死に到らしめ外教人の同乗
者に重軽傷を負わす様な惨事を惹起致しまし
た。不注意の致す処、世間をお騒せ申しまし
た。こととは何とも申訳け無之、御詫の申上げよう
も御座いません。特に藤井様御一家に対しま
しては取返しのつかぬ御不幸をかけ心痛に堪
えませぬ。何卒御許しを願上げます。それに
も拘わらず、知友方より御丁寧な御見舞を受
け御同情の辞を賜わり誠に有難く御礼申上ます。
この事故を訓戒の基とし粗忽を致しました。忤
にも慎重に操車するよう深く反省致させます
故、何卒今回の処は御寛恕下さいませよう伏して
御願ひ申上げます。

一九六四年七月十五日

橋本光義

橋本輝敏

バストス御在住の皆様
負傷者の御家族様
その他各位

バストス少年野球会計報告

16-JUL-64 現在

摘要	支出	収入
昨年度繰越金		139,573.60
ボール40個購入費	600.00	
カネカ 2個 "	300.00	
マーズ 布代	2,850.00	
オ.グループ 遠征費	4,200.00	
アルゴ-ラ代	1,400.00	
ボンバ代	500.00	
ボールイ打 購入費	1,925.00	
ファーストミット 修理代	100.00	
ボール2打 購入費	480.00	
イラプル- 遠征費	1,240.00	
イゾランテ代	250.00	
ハウリス夕大会参加費	200.00	
送手 登録費	150.00	
マリリア遠征費 2日間オ-プス代	500.00	
練習費(柳浦ボールソルベツチ代)	300.00	
薬局より薬代	150.00	
小計	20,599.00	139,573.60
差引不足		66,416.40
合計	20,599.00	205,990.00
上記の通りです		
責任者 古谷簡一		

花御礼

入植祭演芸会の節御花を頂きありがとうございました

橋元チエ

花の御礼

皆さま御花を下さって誠にありがとうございました

橋元チエ

味野敏子様 戸田ツイ子様
古天カ子様 戸田ツイ子様
梅津喜平様 竹内喜代子様
原野小冬様 新出恵様
佐藤すのの場様 黒川仁恵様
馬口朋枝様 渡辺しほ子様
谷口マツノ様 岡田ハチマ様
鈴木マツノ様 堂前花代様
小林小久様 渡辺つとむ様
フットボール本様 重道千代子様
安藤すみ子様 橋元道千代子様
織田しづ子様 上田幸吾様
安藤マナ子様 前山商店様
何藤妙子様 山本エイ子様

戸田ツイ子様 橋元チエ子様
敷島富代様 安藤マサ子様
宮本チエ子様 竹内郁子様
古田チエ子様 緒万朝子様
安藤すみ子様 山口キヨ子様
岡村先生様 内藤重太郎様
織田しづ子様 佐藤武子様
原野君子様 重道商店様
堂前幸太郎様 橋本千エ子様
上田幸吾様

花御礼

田中トミ子

古川鶴一様 境井常吉様
猪万初江様 友谷和子様
大久保静香様 田添トミ子様
長岡百合子様 平井ハルミ様

御花謝礼

演芸会の御花ありがとうございました

亀田レイカ

梶原一臣様 梅浦竜太郎様
上原スミ子様 松島本様
西見スミ子様 友谷和子様
梅津愛子様
黒川仁恵様

御 礼

去る七月十一・十二の両日に亘りて行われましてバストス同植世六年祭演芸会の当日左記の方々より勸進元に御花を戴きました。此の御花は祭典特別会計に繰入れ祭典費に充当致します。ここに御芳名を公表して厚く御礼申し上げます。

バストス同植世六年祭 祭典勸進元

- | | |
|----------|--------|
| コナア養雞組合様 | 真木諭吉様 |
| 聖市羅針盤社 | 前田育人様 |
| 農田塔 | 大貫勝義様 |
| 山根剛 | 豊島忠一様 |
| 落龜作市 | 西本清人様 |
| 国行卯一 | 大倉重一様 |
| 西川誠一 | 古田道助様 |
| 田地進 | 森川バール様 |
| 佐迫時春 | 佐藤一男様 |
| 坂本博 | 河西静男様 |
| 武田あやち | 萩原友四郎様 |
| 広瀬英吉 | 池田俊男様 |
| 岩田長次治 | 池田栄治様 |
| 嶋原竹蔵 | 藤本栄治様 |
| 白岩我 | 小林平治様 |
| 小田順介 | 松村一平様 |
| 田中幸一 | 西川統平様 |
| 小山兄弟 | 石橋長児様 |
| 吉岡敏信 | 山根三郎様 |
| 大西石碑工場 | 生方正義様 |
| 若野耕一 | 貝崎保雄様 |
| 吉浦秀次郎 | 浅野保幸様 |
| 佐々木久輔 | 松村昌幸様 |
| 桑原久次郎 | 小沢勇毅様 |
| 宇佐美ホテル | 志牟田毅様 |
| 本田一男 | 小倉毅毅様 |
| 三浦宗一 | 川辺イサノ様 |
| 梶田商店 | 能見利八様 |
| 水馬久 | 西見秀雄様 |
- 合計金九万七千八百クルセーロス也
CR. # 97,800,00

花 御 礼

岡村裁縫学校生徒一同

- | | |
|---------|--------|
| 福森様 | 面川マスミ様 |
| 板垣悦子様 | 清象ルミ様 |
| 木口ジョージ様 | 奥山忠蔵様 |
| 上村信子様 | 狩屋絹江様 |
| 梶田商店様 | 清水和江様 |
| 橋元商店様 | カザ小茂田様 |
| フナ島本様 | 永松ナイル様 |
| | 柳浦竜太郎様 |

御 礼

金五コントス也
墓納骨堂修理費として御芳贈正
有難く拝受致しました
世話人 霜出静 二
ハウルー
小田順介様

御 礼

金一封也
故八木良十郎様御葬儀の際の香奠返しとして当会にご寄付相成りました。ありがとうございました。御礼申し上げます。
七月十日
バストス日伯文化協会
守屋正二様

入 植 祭 寸 感

演芸会について

演芸の出演申込みが少なくて、始めの内は係りの方が悲観してしまい、あちこちカンエウしたという話。そのうちメ切まきわになると、堰を切ったようにおしよせ。とても十二時までには済みそうもない位。今年もそうだった。だがこれは毎年のことなので、はじめの申込みが少くても平気で居ればよいのだ。ムリに番組を作つて十二時に了らそうとしても、中々時間通りにははかどるものでない。これも毎年のことだ。このわかりきったことでも係りが悩むのだが、見物人の吾々はとても夜明けの二時すぎまで(夜更と云いなあす)平棒でさるものではない。今年も特に暖かかったからまだよいが、十時ごろから冷えて二人だう。とてもあの野天で平棒でさるものではない。出演者にしてみたところ、客のいない舞台上で踊りでもあるまいし、気合いも気分もぬけてしまふであらう。演芸以外に使うブタイの時間も考えなければいけない。ではどうしたらよいか。申込みが多すぎてもうしても番組に盛れない時は一人一芸。それでいけない時は二晩を三晩とする。それが出来なければこれまでどうりだ。うだらう。夜ふけの二時三時までやる。客が居ようが、いまいが、どうでもいい。寿古めいて相すまぬが外に云い手がな

御礼

金七コント也
バルバ植民地に埋葬されたるバストス初期の先亡者の骨をバストス墓地に改葬する件に關し、数回に亘り現地に出張して下さいました。費用として金一封を差上げました。貴下は改めて前記金額を草分會に御寄付相成りました。貴下の御調査によつて大体の邦人埋葬数も判明し、三十五、六年前の記録に多くの誤謬あることも判り、大変参考となりました。併せて御礼申上げます。

七月十五日 祭典委員会委員
バストス 草分會

山中三郎様

御礼

金五コントス也
右は慰靈祭費として特に御寄贈下さったもので御好意厚く御礼申上げます。

七月十五日 祭典委員会委員
バストス 草分會

前原辰代様

御礼

本年バストス36周年祭典に「家宝並に珍品展示会」を催しました。何分初めての事であり、無経験の者はかりの事とて万事不行届でありました。初回としては珍らしく、たとの好評を受けました。ひとえに出品に協力下さいました各位の御好意の賜ものであります。畧儀下ら紙上を以つて厚く御礼申上げます。

七月十六日

珍品展示会係員一同

次回の展示会には奥田氏の蔵藏品、貝類の化石その他を公開する外、他の方より珍品出展の相談も数々あり、ますので、蔵藏品所有の方は、ぜひ御連絡をお願い致します。次回には益々充実致し、たき希望をもつて居りますので、何卒御支援下さるようお願い申上げます。

御礼

金五コントス也 鶴義雄様より
金一コントス也 浮田現爾
金一コントス也 守越外治
みかん2箱 也 新出菊夫
右の通り七月十二日将棋大会に御寄贈下さいました、ありがたく御礼申上げます。

七月十五日
バストス将棋倶楽部

御礼

金一封也
故父君勝巳様御不幸の節の香奠返しとして金一封宛を御寄贈下さいました。

ウニオン 区
同己男女青年 団
島崎豊志様

真昼間のフケイラ

七月十二日夕方五、六時頃藤青が第何回目かのホケイラ競走を行うことになつて来た。ところが、どういふ行きぢがいか平後三時頃中学生の自転車競走のはじめ前にホケイラ競走が、中学校の先生や生徒の中で行われた。市中を何周か走る事であるが参加者は、ごく少数だった。事、先もフケイラ競走の藤青のお株をとつて、ヒルマのフケイラというしやれでもなかつた。あるうが、とうとうほんものフケイラの方は、そのために流れになつたのは、周知のとおり。ここのは、周知のとおり。あるうが、やはり司令部があつて、その連絡がなれば、一切の行事はみとめないという建前がなければ、いけない。ではないか。勝手に思いついては、その場その場で、やつてよいものではない。藤青の世話人の方では、当地祭行の葡字新聞にも広告を出してあるから、中学校の方で知らぬ筈はないといつてゐる。すんだことでは、仕方ないが、又もあんな事柄だから、祭典委員会のご一考をねがつておきたい。そこで改めて藤青のホケイラ競走は、来る九月七日独立祭の頃にやる相である。充分連絡をとつて、ホニートにおやり下さい。

花の御礼

入植祭演芸会には皆様より御花を頂き誠にありがとうございまして

黒川 仁恵

- 吉田 三吉 様 戸田 ツイ子 様
- 織田 しづ 様 伊藤 妙子 様
- 小林 小久 様 渡辺 つとえ 様
- 西見 政行 様 野島 みつ子 様
- 佐藤 かおる 様 吉田 三吉 様
- 豊島 春江 様 宮武 勝南 様
- 清家 ルミ 様 鹿田 百子 様
- 萩原 みどり 明美 様

花の御礼

バスストス日伯文化協会様より金一封下さる
バスストス南米本願寺日曜学校

- バスストス草分會様 郷原 みつ江 様
- 吉浦 秀次郎 様 谷田 都 様
- 小橋 半三郎 様 森下 政枝 様
- 小林 小久 様 スロリア 吉田 様
- 宮 村 様 西川 統平 様
- 永吉 久男 様 萩原 敏江 様
- 西見 政行 様 杉 藤 様
- 豊島 圭一 様 清家 ルミ 様
- 渡辺 洗濯店 様 小茂田 吳服店 様
- 板垣 フルマニア 様 佐々木 薬局 様
- 梶田 商店 様 豊島 コヨミ 様
- 梶浦 竜太郎 様 週 教 社 様
- 嶋原 好子 様 黒川 レトエ 様
- 諸角 興吉 様 田中 聖 様
- 宇都宮 千未 様 小沢 慶子 様

敬老會愈々盛

小茂田 敬老會世話人の発表によるとバ
ストスで七十歳以上の老人を調べたら今
年は一三八人、その内八十歳以上(最高
八十九才)が二八人、吉浦秀次郎さんの
発案で去年からは八十歳は大先輩として
別席を設け氏名年令の札を貼って一目
でわかるようにしたいと計って賛成を得
た。植木鉢のように枝ぶりのよいのが並
ぶことであらう。八十五才を八十五トと
とよまないようにねがいたい。
年の多いことは勿論ねがうちはあるがそ
の上健康であることが必要とする。又老
人を導く精神は東洋、ことに日本人に強
い。影響による。よその国には敬老會など
という盆裁趣味のあるのをきいたことがな
い。老人天国多々益々弁。

花の御礼

入植祭演芸会に出演いたしましたし、左の
方々から御花を頂戴いたしました。あり
かたく御礼申上げます。

バスストス 佛教婦人會

- バスストス文化協会より金一封下さる
- 加藤 天太郎 様より、ウケワ 沢山下 様
- 渡辺 ナミ子 様 松川 キクノ 様
- シカラ 吉村 様 前原 辰代 様
- 週 教 社 様 安藤 すみ子 様
- 奥山 忠蔵 様 橋元 てい 様
- 板垣 フルマニア 様 渡辺 洗濯店 様
- 面川 千賀雄 様 萩原 敏江 様
- 永吉 久男 様 早川 靴店 様
- 照井 ヨシノ 様 諸角 与吉 様
- 古沢 カツ子 様 原野 小冬 様
- 梶田 商店 様 戸田 ツイ子 様
- 太郎 田スズ 様 谷リア 吉田 様
- 山川 モキ 様 小茂田 光明 様
- 宮 村 様 西川 統平 様
- 渡辺 つと名 様 柳浦 竜太郎 様
- 清家 ルミ 様 西ヶ迫 ジョヤナ 様
- 太郎 田みどり 様 宇越 バザール 様
- 黒川 ヒトエ 様 岡 田 様
- 田川 七蔵 様 フト宮 崎 様
- 曾我部 サカ 様 宇都宮 千未 様
- 上田 幸音 様 前山 商店 様
- 関口 ウメ 様 小田 健吉 様
- 小林 いせ 様 小谷 フク 様
- 渡辺 しほ子 様 豊島 コヨミ 様
- 石橋 長児 様 小林 小久 様
- 小沢 よし子 様 ササキ 薬局 様

花の御礼

ホンフィン

奥山 あき子
齊藤 富貴子
御芳名

- 伊藤 熊三郎 様 坂東 キタンタ 様
- 佐藤 珠門 様 伊藤 熊三郎 様
- 面川 マスミ 様 炭谷 一美 様
- 藤本 栄治 様 上山 明彦 様
- 貝岐 トラエ 様 小林 金次郎 様
- 貝岐 保雄 様 両ヶ迫 フサエ 様
- 谷口 章 様 貝岐 保雄 様
- バスト島 本 様 古沢 カツ子 様
- 重道 商店 様 戸田 ツイ子 様
- 小茂田 商店 様 上山 明 様
- 守越 商店 様 西ヶ迫 フサエ 様
- 小林 金次郎 様 坂東 キタンタ 様
- 岡村 先生 様 古沢 カツ子 様

七月二十一日(火) 二十二日(水) 両夜とも八時
 リーブル
 日活 雲に向って立つ 石原裕次郎 山内 東野英次郎
 天然色 水谷良重 田代みどり
 熱血記者裕次郎がたたきつける男の激情!
 七月二十四日(金) 夜八時 二十五日(土) 九時半 *a nous o sa bele*
 松竹 花嫁と七人の仲間 高千穂 高橋とよ 伴 楠木
 天然色 ャ化 倍賞 八十 葦 飯田 孝京子

七月廿六日(日) 九時半 廿七日(月) 八時 *Cellularios Juncido*

東宝 僕は独身社員 佐藤 謙二 ミツキカケス 北あけみ
 スコア 佐藤 允 白川由美 原千佐子

七月廿八日(火) 廿九日(水) 両夜とも八時 二本立て
 日活 いつでも夢を 橋 幸夫 浜田光夫 リーブル
 天然色 吉永山百合 松原まゆ子

日活 夢がいっぱい 暴ん坊 小林 旭 杉山俊夫 中村是好
 天然色 浅丘 幸子 桂 小金治 小川虎之助

以上二本だて

七月廿一日(金) 八時 八月一日(土) 九時半 *Encanto das Jozeus*

東宝 秋田おはこ 美空ひばり 若幹一 中子ひとみ
 天然色 山下詢一郎 南 広 リーブル

民謡の旅 歌のすきな方に、メッホーうれしい番組
 こまどり姉妹、ひばりのリードで 断然売ります

Aviso de Cine-Bastos

Tinturaria Miura

速くて手際の良い
 センタク店
 日本からのセンモン店
 オンパワロでも磨いた靴
 尺八のミウラ へどうそ
 三浦洗濯店
 イリネウ病院のとなり

花の御礼 水馬アンネ
 板垣恭能様 水馬信子様
 諸角忠男様 坂口義一様
 内館スミ子様 水馬むら
 森 啓 大高治雄
 緒方時夫 友谷千春
 比良朝彦 梶田商店
 柳浦竜太郎 平井敦子
 早川靴店 早川三子
 長岡百合子 三宅 一
 フット 島本 *Sr. Galdercio Ribeiro*

Oxaria Ono Rino-Polis

レンガの外
 テブリリヨ
 製造して居ります
 当工場まで取りにおいでの方には
 つみ込みサーwisいたします
 バストスからの御注文は板垣がバ
 リン店でも取扱います
 お申込下さい
 リノポリス 小野レンガ工場

土地賣却します

市街地より一キロ半位の処
 シヤーカーラのつづき
 ○ランシヤリア街道より エスペランサ
 街道まで
 ○地区番号一〇四、一〇五、両ロット
 ○面積十二アルケール
 希望者は直接左記へおいで下さい
 ウニオン区 中原寅一